

みなさま、こんにちは。

今年は、残暑が短かったですね。街でも上着を着ている人が多く見受けられるようになりました。朝晩は空気がひんやりとしてすっかり秋の気配です。あわててタンスの中身を入れ替えた方も多いのではないのでしょうか。

今月も様々な情報をお届けします。どうぞお付き合いください。

<< 目次 >>

- 1 お知らせ
 - 都立多摩図書館特別整理のお知らせ
 - 蔵書検索サービス等の一時休止について
- 2 中央図書館イベント・企画展情報
 - 都立中央図書館企画展示「大海を渡れ！ー留学いま・むかしー」開催中
 - 東京都立中央図書館・東京都公文書館共催展示「江戸城から明治宮殿へー首都東京の幕開けー」開催のお知らせ
 - 平成27年度中小企業診断士による「ビジネス 起業・創業相談会」開催のお知らせ
- 3 多摩図書館イベント・企画展情報
 - 「東京マガジンバンク」常設展示
 - 「創刊号に見る昭和の時代 その3 スポーツ雑誌」開催中
 - 多摩図書館 映画会のお知らせ
- 4 ～こんな本あります～アリスの本の森
 - 「オリンピックに参加する」
- 5 司書が選ぶ調べものに見える本
 - 『角川日本地名大辞典 13』
- 6 オンラインデータベースひとこと紹介
 - 日本文学Web図書館 和歌&俳諧ライブラリー (古典ライブラリー社)
- 7 都市・東京情報
 - クローズアップ都市・東京情報「『東京の人口問題』の巻」
 - 東京情報月報

1 お知らせ

■ 都立多摩図書館特別整理のお知らせ

都立多摩図書館は、特別整理のため、<11月9日(月)～19日(木)>の間、休館いたします。ご不便をおかけしますが、よろしく願いいたします。

詳しくは都立図書館ホームページをご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/home/news/tabid/2287/Default.aspx?itemid=1208>

■蔵書検索サービス等の一時休止について

都立図書館をご利用いただきまして誠にありがとうございます。

このたび、図書館情報システムのメンテナンスに伴い、以下のとおり、ホームページ上のサービスを一時休止いたします。

ご利用の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(1) サービス休止予定時刻

ア 10月18日(日) 午前9時から午後9時まで

※ メンテナンス終了次第、ご利用いただけます。

イ 10月27日(火) 午前5時から午前6時頃まで

※ メンテナンス終了次第、ご利用いただけます。

(2) サービス休止内容

ア 東京都立図書館蔵書検索 Web版及び携帯版

システム休止中は、都立図書館の所蔵資料を検索することができません。

イ 東京都立図書館統合検索での東京都立図書館蔵書検索及びヘルプ

システム休止中は、都立図書館以外の図書館の所蔵資料のみ検索することができます。

また、利用方法に関するヘルプ機能は利用できません。

ウ 利用者登録、ネット予約及びEメールレファレンス、Eメールによる郵送複写申込等

システム休止中は、利用者登録や登録利用者用の各種サービスが利用できません。

休止直前に利用者登録及びネット予約等を行った場合、受付処理が遅延する場合があります。

2 中央図書館イベント・企画展情報

■都立中央図書館企画展示「大海を渡れ！－留学いま・むかし－」開催中

会期：10月25日(日)まで

午前10時から午後5時30分まで(金曜日は午前10時から午後8時まで)

※休館日：10月18日(日)

会場：都立中央図書館 4階 企画展示室(入場無料)

詳細については、都立図書館ホームページをご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/home/news/tabid/2287/Default.aspx?itemid=1182>

■東京都立中央図書館・東京都公文書館共催展示「江戸城から明治宮殿へ－首都東京の幕開け－」(東京文化財ウィーク2015参加企画展)のお知らせ

江戸城は、明治時代に入ると皇居となり、明治21年には現在の宮殿の前身に当たる「明治宮殿」が建てられました。明治宮殿は、明治時代前半の日本を代表する建築であり、明治・大正・昭和の三代にわたる天皇の居所となりました。

今回の展示では、都立中央図書館が所蔵する重要文化財「江戸城造営関係資料(甲良家伝来)」や、

「木子文庫」の建築図面（明治宮殿の造営に深い関わりのあった木子家旧蔵）、東京都公文書館が所蔵する重要文化財「東京府・東京市行政文書」（平成26年度に新指定）等を展示し、江戸城から明治宮殿への変遷を通じて、幕末の江戸から近代国家の首都東京への歩みをご紹介します。

会期：10月31日（土）から11月15日（日）まで

午前10時から午後5時30分まで 金曜日は午後8時まで

（11月5日（木）は休館日）

会場：都立中央図書館4階 企画展示室及び多目的ホール（入場無料）

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/home/news/tabid/2287/Default.aspx?itemid=1207>

■平成27年度中小企業診断士による「ビジネス 起業・創業相談会」開催のお知らせ

都立中央図書館では、中小企業診断士による無料の相談会を年4回開催します。

中小企業の経営、起業・創業などについて相談できます。是非ご利用ください。

日時：第3回 10月24日（土）

第4回 11月28日（土）

各日とも午後1時から午後5時まで

会場：都立中央図書館 第1、第2研修室（4階）

対象：都内在住・在勤の方、又は都内での起業・創業を検討中の方。

相談人数：各回8名まで（各1時間）

予約方法：電話、来館又は都立図書館ホームページからご予約ください。

詳しくは、都立図書館ホームページ「ビジネス 起業・創業相談会」をご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/4049/default.aspx>

3 多摩図書館イベント・企画展情報

■「東京マガジンバンク」常設展示「創刊号に見る昭和の時代 その3 スポーツ雑誌」開催中

都立多摩図書館では、6,000誌をこえる雑誌の創刊号を所蔵しています。今年度はこのコレクションの中から昭和に創刊された雑誌をテーマごとに選び、全6回シリーズで展示します。

第3回のテーマは「スポーツ雑誌」です。昭和時代に創刊された約120点を展示します。

20世紀は「スポーツの世紀」とも言われますが、日本の昭和時代（1926～1989）は正にスポーツが華々しく展開した時代であるとも言えるでしょう。すでに戦前、水泳、テニスなどの雑誌が商業出版で創刊されています。戦後になると、各種競技大会の再開に伴い、野球などの雑誌が創刊・復刊します。高度経済成長期に入ると、スポーツは観戦するものから、一般人が自ら行い、生活を楽しむ手段になっていくことが、創刊誌からうかがえます。時代とともに変化していくスポーツの雑誌をお楽しみください。

期間：11月8日（日）まで

場所：都立多摩図書館 展示エリア（入場無料）

■都立多摩図書館 映画会のお知らせ

都立多摩図書館では、映画会を開催しています。【入場無料】
ご来場をお待ちしております。

●定例映画会

「多摩の昭和散歩 8 青梅」 7本立

日時：10月15日（木） 午後2時から

会場：東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

（上映作品）

『青梅街道をたずねて（道シリーズ2）』モノクロ30分 制作：NET、東京都教育庁

『「梅70」40キロの旅』カラー15分 制作：東京都映画協会（1982年）

『新宿の子・御岳の子』モノクロ14分 制作：東京都映画協会（1970年）

『江戸のおもかげ 青梅市青梅宿（わがまち東京）』カラー15分 制作：東京都映画協会（1981年）

『青梅 東京のふるさと』カラー15分 制作：東京都映画協会（1977年）

『多摩の小京都 青梅市（1,000万人の話題）』カラー5分 制作：東京都映画協会（1993年）

『多摩山地の民家』カラー25分 制作：映像文化研究所（1978年）

「民俗芸能 1 多摩の民俗芸能」 4本立

日時：11月7日（土） 午後2時から

会場：東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

（上映作品）

『奥多摩の民俗芸能 上』カラー30分 制作：東京都映画協会（1989年）

『奥多摩の民俗芸能 下』カラー28分 制作：東京都映画協会（1989年）

『山間の夜祭り 檜原村の式三番』カラー15分 制作：東京都映画協会（1979年）

『檜原村の式三番』モノクロ30分 制作：NET、東京都教育庁

「民俗芸能 2 神楽 1」 3本立

日時：11月26日（木） 午後2時から

会場：東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

（上映作品）

『江戸里神楽の源流（美をもとめてNo.640）』カラー12分 制作：TBS、TBS映画社

『新島の民俗芸能 神楽・獅子木遣』カラー27分 制作：日本映画教育協会

『早池峰神楽の里』カラー52分 制作：岩波映画（1981年）

4 ～こんな本あります～アリスの本の森

■「オリンピックに参加する」

2020年、東京オリンピック開催が予定されています。大会は選手だけで成り立つものではなく、多くのスタッフやボランティアによって支えられます。2012年のロンドン大会では7万人ものボランティアが活躍しました。東京大会ではさらに多い8万人が見込まれています。

今回は、ボランティアなど、選手以外でオリンピックに参加する方法について提案している図書を紹介しています。

詳しくは、都立図書館ホームページ「～こんな本あります～アリスの本の森」をご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/home/news/tabid/2287/Default.aspx?itemid=1201>

5 司書が選ぶ調べものに使える本

■『角川日本地名大辞典 13』角川日本地名大辞典編纂委員会／編 角川文芸出版 2009年 都立中央図書館請求記号：RT290.1/5024/2009

『角川日本地名大辞典 13 東京都』は、東京の地名について調べるときに役立ちます。総説、地名編、地誌編、資料編で構成されており、地名編は①古代・中世（奈良～室町・戦国期）、②近世（江戸）③近現代（明治～昭和期）と時代ごとの解説なので、どの時代についての地名なのか、どんな変遷をたどって現在の地名になったのかなどがわかります。総説は東京の地理的状況、原始から現代までの歴史的展開を解説しています。地誌編は区→市→郡→島の順にまとめられ、現況から立地、沿革、史跡、現行行政地名などが解説されています。地名辞典であると同時に、歴史書としても使える本です。なお『角川日本地名大事典』は都道府県別に各1巻、全47巻と、別巻1（日本地名資料集成）別巻2（日本地名総覧）で編成されています。

6 オンラインデータベースひとこと紹介

都立図書館では、館内において30種あまりのオンラインデータベースを無料でご利用いただけます。新聞や雑誌の記事検索、法律情報、企業情報、百科事典、人物辞典などいろいろなデータベースの中から、順次簡単にご紹介します。

■日本文学Web図書館 和歌&俳諧ライブラリー（古典ライブラリー社）

和歌&俳諧ライブラリーは、『新編国歌大観』、『新編私家集大成』等を横断検索することができるデータベースです。

例えば、「句検索」では、お探しの句がどの歌集や俳書に収録されているのかを一覧で見ることができ、本文を表示することができます。

「語彙検索」では、入力した語と一致する和歌・俳諧及び解題・解説を一覧表示することができ、本文を確認することができます。

また、これらはAND検索やOR検索も可能です。

なお、都内の公共図書館で利用できるオンラインデータベースは、都立図書館ホームページの「都内公立図書館インターネット等サービス状況」をご参照ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/reference/db_guide/online_db_guide/tabid/2142/Default

7 都市・東京情報

■クローズアップ都市・東京情報

都政や東京についてのニュースや話題をとりあげ、都立図書館の資料と、関連するインターネット情報をご紹介します。

最新号は「『東京の人口問題』の巻」です。

平成26年5月、民間研究機関「日本創成会議」は、少子化と人口減少のため存続が危ぶまれる896自治体を消滅可能性都市として発表し、日本全国に大きな衝撃を与えました。自治体の人口減少は東京とは関係がないように捉えられがちですが、23区のうち、豊島区は消滅可能性都市に挙げられており、人口減少は近い将来、東京の大きな課題となって迫ってきます。

また、直近の課題である高齢化に関しては、介護施設の不足や、空き家の増加が大きな社会問題になっています。

今回は、東京の人口問題について調べる場合に参考になる資料をご紹介します。

詳しくは都立図書館ホームページをご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/closeup/tabid/4105/Default.aspx

■東京情報月報

都市・東京情報係が収集した東京都行政資料や地域資料の中から、毎月新着資料をご紹介します。詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/tokyo_month/tabid/1036/Default.aspx

<<編集後記>>

今月も最後までお読みくださいまして、ありがとうございます。

秋と言えば文化財ウィークです。今年は「明治宮殿」が初登場します。どうぞお楽しみに。

そして、多摩図書館では秋にふさわしい「スポーツ」雑誌の創刊号を展示しています。こちらもぜひご覧ください。

■ 都立図書館 【メルマガ会員の輪をひろげよう！】

読者のお知り合いの方に是非、都立図書館のメールマガジンをご紹介します。

登録アドレスをお友達にご紹介くださいますようお願いいたします。

→登録アドレス

<http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2145/Default.aspx>

※メールマガジンに関する御意見・御要望をお気軽に編集部までお寄せください！

→メルマガ御意見

mailmag@library.metro.tokyo.jp

※配信停止のご連絡は、以下のページをご確認ください。

→P C用

<http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2145/Default.aspx>

→携帯用

<http://www.library.metro.tokyo.jp/Portals/0/i/4000.html>

■ 都立図書館情報はT w i t t e r、F a c e b o o kからも発信中です。ぜひご覧ください。

都立図書館T w i t t e r https://twitter.com/tm_library

都立図書館F a c e b o o k <https://www.facebook.com/tmlibrary>

東京都立中央図書館管理部企画経営課編集部 平成27年10月15日発行